

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成27年3月26日 (2015.3.26)

【公開番号】特開2013-167775(P2013-167775A)
 【公開日】平成25年8月29日 (2013.8.29)
 【年通号数】公開・登録公報2013-046
 【出願番号】特願2012-31243(P2012-31243)
 【国際特許分類】

G 0 2 B 7/28 (2006.01)
 G 0 3 B 13/36 (2006.01)
 G 0 2 B 7/34 (2006.01)
 H 0 4 N 5/232 (2006.01)
 G 0 3 B 17/14 (2006.01)

【 F I 】

G 0 2 B 7/11 N
 G 0 3 B 3/00 A
 G 0 2 B 7/11 C
 H 0 4 N 5/232 H
 G 0 3 B 17/14

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月9日 (2015.2.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

フォーカスレンズを有する交換レンズが着脱可能であり、前記交換レンズと通信可能な
 カメラ本体であって、

一対の被写体像の像信号の位相差に基づいてデフォーカス量を算出する焦点検出手段と

、
 前記デフォーカス量に基づいて、前記フォーカスレンズの位置が合焦範囲内にあるか否
 かを判定して合焦動作を制御する制御手段を有し、

前記カメラ本体に対して、前記フォーカスレンズの位置制御を第 1 の精度で行う第 1 の
 交換レンズが装着された場合、前記制御手段は、合焦範囲を第 1 の合焦範囲に設定し、

前記カメラ本体に対して、前記フォーカスレンズの位置制御を前記第 1 の精度よりも低
 い第 2 の精度で行う第 2 の交換レンズが装着された場合、前記制御手段は、合焦範囲を前
記第 1 の合焦範囲よりも広い第 2 の合焦範囲に設定することを特徴とするカメラ本体。

【請求項 2】

前記制御手段は、前記交換レンズの許容錯乱円径に関する情報と開放 F 値に関する情報
を前記交換レンズとの通信によって取得し、前記許容錯乱円径に関する情報と前記開放 F
値に関する情報に基づいて前記合焦範囲を設定することを特徴とする請求項 1 に記載のカ
 メラ本体。

【請求項 3】

前記交換レンズの識別情報と前記交換レンズの許容錯乱円径に関する情報を関連付ける
 データを格納するメモリを更に有し、

前記制御手段は、前記識別情報と前記交換レンズの開放 F 値に関する情報を前記交換レ

レンズとの通信によって取得し、前記識別情報と前記データから前記許容錯乱円径に関する情報を取得し、前記許容錯乱円径に関する情報と前記開放F値に関する情報に基づいて前記合焦範囲を設定することを特徴とする請求項1に記載のカメラ本体。

【請求項4】

フォーカスレンズを有する交換レンズと、該交換レンズが着脱可能であり、前記交換レンズと通信可能なカメラ本体とを含むカメラシステムであって、

前記カメラ本体は、

一对の被写体像の像信号の位相差に基づいて算出されたデフォーカス量を算出する焦点検出手段と、

前記デフォーカス量に基づいて、前記フォーカスレンズの位置が合焦範囲内にあるか否かを判定して合焦動作を制御する制御手段を有し、

前記カメラ本体に対して、前記フォーカスレンズの位置制御を第1の精度で行う第1の交換レンズが装着された場合、前記制御手段は、合焦範囲を第1の合焦範囲に設定し、

前記カメラ本体に対して、前記フォーカスレンズの位置制御を前記第1の精度よりも低い第2の精度で行う第2の交換レンズが装着された場合、前記制御手段は、合焦範囲を前記第1の合焦範囲よりも広い第2の合焦範囲に設定することを特徴とするカメラシステム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明のカメラ本体は、フォーカスレンズを有する交換レンズが着脱可能であり、前記交換レンズと通信可能なカメラ本体であって、一对の被写体像の像信号の位相差に基づいてデフォーカス量を算出する焦点検出手段と、前記デフォーカス量に基づいて、前記フォーカスレンズの位置が合焦範囲内にあるか否かを判定して合焦動作を制御する制御手段を有し、前記カメラ本体に対して、前記フォーカスレンズの位置制御を第1の精度で行う第1の交換レンズが装着された場合、前記制御手段は、合焦範囲を第1の合焦範囲に設定し、前記カメラ本体に対して、前記フォーカスレンズの位置制御を前記第1の精度よりも低い第2の精度で行う第2の交換レンズが装着された場合、前記制御手段は、合焦範囲を前記第1の合焦範囲よりも広い第2の合焦範囲に設定することを特徴とする。